



## “命”をつなげる ～つながる力を～

マスコミによる、痛ましい事件や事故の報道が後を絶ちません。中には、小さなお子さんや小中学生が命を落とすような事件や事故も起きています。

人間や動物、昆虫などの生き物には、すべて命があります。命があるからこそ生きているのです。しかしその命がどれだけ大切な、また儚い(はかない)ものかをいつも意識して生活することはあまりありません。

私ごとですが、3年前に2歳上の姉を亡くし、一昨年には母を、昨年には父を亡くしました。姉は正月明けの仕事始めの日に、出勤した会社でくも膜下出血のため倒れ、母もいつもより持病のぜんそくがひどいので、「ちょっと病院で診てもらってくるね」と言い残して受診した翌日に急性心不全で帰らぬ人となってしまいました。そして父は、直腸がんのため1年間の闘病の末に亡くなりました。命の儚さを痛感した3年間で

自分の命も他人の命も、すべての命に重さの差はありません。どの命もととても大切に尊いものです。その一つ一つの命を大切にすることは、結果として自分を大切にすることと自分の周囲を大切にすることにつながります。

本校では、教育活動を展開する中で、子供たちが様々な「人」、「もの」、「こと」とつながりがもてるよう努めています。子供たちには、授業の中、部活動の中、行事の取組の中、そして日常の何気ない生活の中で、お互いの良さを認め、相手の気持ちに寄り添いながらしっかりと話を聞き、理解しようとする、そして、自分の考えを丁寧にしっかりと伝えようとするなど、積極的にコミュニケーションを図り、いろいろな人と良い関係を築くことができる、そんな『つながる力』を身に付けてほしいと思います。『つながる力』は、困ったときに「助けてほしい」と言える力でもあります。思いやりの心を大切に、誰もが互いに助け合っていける学校、全校がつながり、お互いがお互いを大切にできる学校にしていきたいです。

(校長 中原 悟)

## 新人体育大会 新チームで頑張っています！！

8年生を中心に新チームを結成して臨んだ新人体育大会。9月18日(木)新人戦壮行会では、みんなからのエールに力をもらい、決意を新たにしました。9月25日(木)、26日(金)の本番では、各部とも持てる力を十分に発揮することができました。保護者の皆様におかれましても、たくさんの応援をいただき、ありがとうございました。



### 【9/25(木)・26(金) 市新人体育大会】

- ・軟式野球部 対田彦中 3-2 勝利、 対大島中 4-6 惜敗、対勝田二中 1-3 惜敗  
市内3位 中央地区進出
- ・サッカー部 対勝田二中 0-1 惜敗、対勝田中等 1-0 勝利、対勝田三中 1-0 勝利  
対佐野中 3-0 勝利 市内3位 中央地区進出
- ・バスケットボール部 予選リーグ 対勝田二中 81-17 勝利、対勝田三中 111-8  
決勝リーグ 対勝田一中 84-25 勝利、 対佐野中 66-38 勝利  
市内1位 中央地区進出
- ・バレーボール部 対勝田中等 0-2 惜敗、 対佐野中 0-2 惜敗、対那珂湊中 0-2 惜敗
- ・男子ソフトテニス部 【団体戦】リーグ戦 対湊クラブ 1-2 惜敗 対佐野中 1-2 惜敗  
【個人戦】対勝田一 1-2 惜敗、対佐野中 0-3 惜敗、 対田彦中 1-2 惜敗
- ・女子ソフトテニス部 【団体戦】リーグ戦 対勝田二中 1-2 惜敗、対大島中 1-2 惜敗、 対勝田二中 2-1 勝利  
【個人戦】中央地区進出ならず